

## 震災被害地熊本の土壌はどうなっているか

日時：2016年9月20日（火）16:00～17:00【第一部】

場所：佐賀大学 R 会場 （1号館4階 143番室）

開催主旨：試験研究における土壌肥料分野の位置づけや評価が厳しさを増す中、4月に発生した熊本・大分の震災では、農業生産の様々な場面で大きな影響があり、土壌肥料担当者にも緊急の課題解決が期待されている。そこで、リアルタイムで進行している現場での活動状況について、担当者から報告をいただくことで、土壌肥料関係技術が果たせる役割について考える機会にしたい。（※このたびの報告については、担当者多忙のため、開催が流動的であることをご承知おきください。）

### 会次第

【第一部】 16:00～17:00

（話題提供）

「平成28年熊本地震による農地の被害事例と普及組織の対応」

松森 信（熊本県農業技術課 主幹（農業革新支援専門員））

司会：内山 知二（DGC 基礎研）

事務連絡 担当者から第二部の会場案内があります。

※当日参加も歓迎いたしますが、第二部の会場確保の都合上、できるだけ集会幹事（内山）までご連絡ください。

※連絡先：uchi yama (AT) dgcbase. jp

(AT)を@に入れ替えて送信してください。

【第二部】 19:00～22:00 (変更になりました。)

第一部に引き続き、情報交換会を開催いたします。なお、この会は学会賞受賞者のお祝い会を兼ねさせていただきますので、ご了承ください。

- ・第21回日本土壌肥料学会 技術賞 藤本順子氏
- ・第5回 同 技術奨励賞 本間利光氏

第一部終了後、第二部会場に各自移動していただきます。(飛び入り参加も歓迎します。)  
STAFFが案内しますのでアナウンスにご注意ください。  
(迷われた方は、緊急時連絡先までご連絡ください。)

第二部幹事 山崎大貴(島根県農林技術センター 土壤環境課) TEL:0853-22-6985

会場: さかなや道場 佐賀南口店 ([Tel:0952-27-8811](tel:0952-27-8811))

佐賀市駅前中央 1-4

会費 4,000 円 (できるだけ第一部会場でお支払いの上、参加証を第二部会場にお持ちください。)

緊急時連絡先: 090-5901-7004 (内山 携帯)

※JR 佐賀駅南口から南方向「駅南口南」交差点東入ル



以上